

西宮市政記者クラブ各位

年末年始を迎えるにあたり 市民・事業者の皆様へ緊急呼びかけ
 ～コロナを甘く見ずに、予防策の“穴”を徹底的に塞ぐ意識と行動を～

西宮市では11月以降、ほぼ毎日のように10件を超える陽性者数が発生しており、市内の福祉施設などでは、いくつかのクラスターも発生しております。その結果、病床の状況や保健所の体制などが非常にひっ迫しており、いつパンクしてもおかしくない状況にあります。

そこで、年末年始に人が集まる機会が増え、更なる感染拡大も懸念されることから、市民や事業者の皆様に向けて緊急の呼びかけをさせていただきます。

1. 兵庫県、西宮市の感染状況【現状報告】

県内では感染拡大に歯止めがかからない状況が続いています。(11月20日より「感染拡大特別期」継続中)

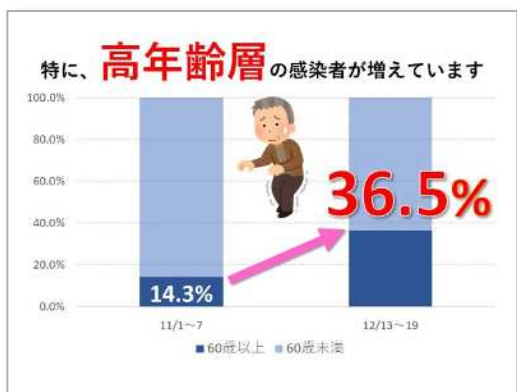
西宮市においても10月後半頃から再び感染者数が増えだし、11月以降は**緊急事態宣言のときの3～6倍の感染者数が発生し続けています。**【図1】



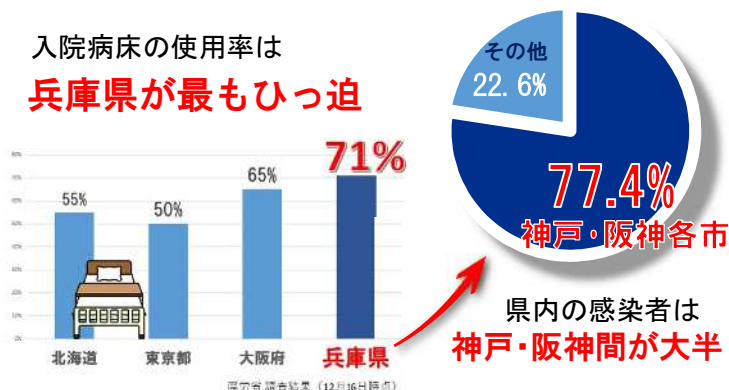
【図1】西宮市における感染者数の推移

注目ポイント ～高齢層の感染者数の増加～

感染者数の増加だけではなく、直近では重篤リスクの高い60歳以上の高齢層の割合が急激に増加しております。【図2】



【図2】西宮市における高齢層の割合



【図3】入院病床の使用率の比較と県内感染者の内訳

※入院病床の使用率 = $\frac{\text{入院者数}}{\text{確保病床数}}$ 確保病床数にはコロナ外で使用中的病床(すぐに使用できない)も含まれている

危機的状況 ～入院病床がひっ迫～

※全国平均では3～4割がコロナ外で使用

県全体の病床使用率は全国でも最もひっ迫している状況です。

特に神戸・阪神間は県内の感染者の大半を占めているため、病床使用率は、県内でも非常に深刻な状況にある地域となっていると考えられます【図3】

また、保健所業務も膨れ上がっており、職員の増員を図っていますが対応には限界があります。

2. 年末年始感染防止緊急呼びかけ【メッセージ】

西宮市においても、医療機関や保健所の体制は全く予断を許さない状況であり、これ以上の感染者拡大をなんとかしてでも、くい止める必要があります。

市民や事業者の皆さまには、日頃予防にご協力をいただいているかと思いますが、これまでの感染の傾向としては、ちょっとした気の緩みや感染防止に対する認識の甘さが原因と思われる事例が多々あるようです。いわゆる予防策の“穴”が主な感染の原因であると言えます。

そこで、人と集まる機会が増えると思われる年末年始は、特に予防策の“穴”を次のとおり徹底的に塞ぎ、無事に新しい一年のスタートをきっていただきたいと思ひます。

(1)「5つの場面」への注意

感染リスクが高まる「5つの場面」は特に予防策の“穴”となりますので注意してください。

(5つの場面)・飲酒を伴う懇親会等

- ・大人数や長時間におよぶ飲食
- ・マスクなしでの会話
- ・狭い空間での共同生活
- ・休憩室、喫煙所、更衣室等



西宮市観光キャラクター みやたん

(2)外出自粛などの要請

- 初詣、十日えびす（西宮神社）、厄除大祭（門戸厄神）などへ参拝する際は、混雑する時期や時間を避けた分散参拝をお願いします。
また、境内での三密回避やマスクの着用、大声での会話は控えるとともに、沿道の露店などをご利用の際は、人込みでの飲食や食べ歩きは極力控えていただきますようお願いいたします。

- 成人式など行事に参加する際、体調が悪い時は参加を控えていただき、式典中に限らずその前後や会場周囲においても密集を避け飲食も控えてください。

(3)家庭、職場へのウイルスの持ち込みに注意

- 毎日の検温など、ご自身の健康管理の徹底をお願いします。
発熱など症状のある場合、通勤・通学を含め外出を控え、かかりつけ医など地域の身近な医療機関や、「新型コロナ健康相談窓口」へ電話で相談してください。
特に寒い季節は換気が不十分になりますので、暖房使用時は換気や適度な保湿に留意してください。

(4)医療機関、社会福祉施設等へのウイルスの持ち込みを遮断

- リスクが高い施設への出入りする際は、検温、マスク着用、職員の行動や健康管理の徹底をお願いします。

3. 年末年始(12/29～1/3)の相談窓口・救急医療体制【情報提供】

年末年始も、相談窓口や応急診療所の体制については継続します。

【相談窓口】

■新型コロナウイルス医療相談窓口

相談先が分からない、帰国者や感染者との接触歴がある場合等

(電話) 0798・26・2240 (ファックス) 0798・33・1174

受付時間：9時～19時(土曜・日曜、祝日・休日、12月29日～来年1月3日は17時まで)

【救急医療機関】

■西宮市応急診療所(内科・小児科)池田町13-3

(電話) 0798・32・0021

※発熱患者は予約専用電話(電話) 0570・082・438から予約を

診療受付：9時～13時45分/17時～23時15分

予約受付：8時30分～9時30分/16時30分～17時30分/20時～21時

【拡充策】～一次救急体制の拡充～

現在、休日・年末年始の応急診療所の強化を図るため、西宮市では一次救急医療体制の拡充を進めています。



【拡充イメージ】

※協力医療機関には一日あたり10万円の協力金の支給を検討中

4. 新型コロナウイルスワクチンの接種について【準備状況】

西宮市では、すでにワクチン接種を担当する部署を設置し準備を進めております。

国からは3月にも接種に向け体制を確保するよう指示が出ており、今後も国からの指示に基づき速やかに接種を行えるよう準備を進めてまいります。

- <準備状況>
- ・担当職員の配置と医師会等との調整
 - ・ワクチン接種のためのシステム改修に着手

以上